

音楽のアトリエ MUSICANO(ムジカーノ)

三重県内に住む音楽家の集まり「MUSICANO(ムジカーノ)」。プロならではの音色や技術と、親しみやすい演出で、少し難しいイメージのあるクラシック音楽の扉を、楽しく、分かりやすく開きます。クラシックを好きになる、特別なひとときをつくるグループです。

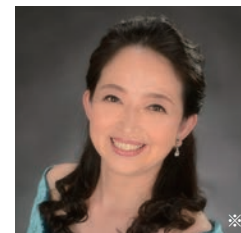


代表 杉本 佳代さん

お問い合わせ

「音楽のアトリエ
MUSICANO(ムジカーノ)」
TEL 090-4408-2748
(代表 杉本 佳代さん)

三重県内各地に住む、音楽家グループの「ムジカーノ」。松阪在住で会の代表を務める、声楽家の杉本 佳代さんにお話を伺いました。話し声も、研鑽(けんさん)を重ねられたことが伝わる美しいソプラノの持ち主です。



——どういうきっかけで始められた活動ですか。

杉本…私は志摩市の出身で、大阪の大学で声楽を学び、県外でオペラやコンサートなどで歌う仕事をしていました。結

婚して松阪に住んでいるのですが、育児などで多忙な上に闘病も重なって、音楽家としての活動ができない日が続いていました。同時に、地元ではクラシックの音楽家に対する需要が少ないという現状もありました。でも、「舞台で歌いたい」という気持ちはずっと心の中にあったのです。そんな時、現在「ムジカーノ」の副代表を務める大場 望(のぞみ)さんとお出合って、意気投合したのです。彼女も声楽家なのですが、同じような立場で、同じような気持ちを持っていました。音楽家としてではなく、子育てを通じて出会ったのです。

——偶然的の巡り会いだっただけですね。どういうふうな活動を展開されてい

——教育や医療の場でも、音楽が有効なのですね。

杉本…小さな子どもさんには、クラシックと良い出会いをして、長く親しんで欲しいと願っています。弾いているピアノの中をのぞき込んで見るなど、興味をもって参加できるような演出を心がけています。音楽療法は、音楽の力を実感



音楽を「体感」してもらう参加型の演出※

できる取り組みです。音楽を使った活動の中で、動かなかった手脚が動いたことがあり、力を引き出すことができます。「音楽ってすばらしい」と改めて感じます。

——どんなメンバーですか。

杉本…現在のメンバーは11人で、プロの演奏者を中心です。私たちの会では、企画に合わせて演目や演出を決めますので、その時々で、色々な人に協力して頂きます。一つの舞台を成立させるためには、たくさんの人や技術が必要です。自主公演では、会場の外周りまで、たくさんの方の力をお借りします。私たち

たのですか。

杉本…知人の音楽家に声を掛け、平成28(2016)年に「ムジカーノ」を立ち上げたのですが、初めはボランティアで音楽を聴いてもらうことから始めました。地元では、今でもクラシック音楽の生演奏を聴く機会が少ないですから、まずきっかけを作ろうと思ったのです。その後、地域や施設などのイベントに招いて頂いて出演したり、チケットを販売して自分たちの音楽会を開くなど、活動の場を増やしてきました。学校や幼稚園などで、子どもたちが音楽に触れる機会を持ったり、福祉施設などでの音楽療法といった取り組みにも参加しています。

は「地域と人にもっと音楽を」をテーマに、皆さんにもっとクラシックに親しんで頂き、プロの音楽家たちが地域で活躍できる場を拡げられるよう、チャレンジを続けたいと思っています。

——質の高いクラシックに出会える機会が増えていきますよう、ご活躍を期待しています。

インタビュー…堀口 裕世



子どもたちに本物のクラシック音楽を※



懐かしい曲目に地域の皆さんも声を合わせて※



地域の催しで歌声を披露※



みんなが楽しめる音楽劇なども上演している※